

令和 1 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	ふれあいプラザ運営事業	会計名称	一般会計		担当課	長寿介護課	
		予算科目	3 款 1 項 10 目	事業番号	1362	所属長名	室潤子
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	木下里香	
法令根拠等	老人福祉法、伊予市高齢者福祉増進施設条例				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践					【終了】	令和 2 年度(予定) <input type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	介護予防・生きがいつくりの推進						
事業の対象	伊予市に住所を有する60歳以上の者			事業の目的	介護予防拠点施設として、高齢者が要介護状態にならないよう各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与し、高齢者に健康で明るい生活を営ませることを目的とする。		
事業の内容 (整備内容)	指定管理協定により、施設の管理運営は指定管理者によって行なわれ、施設の大規模な修繕と工事は市が行なう。 施設名：「唐川ふれあいプラザ」 指定管理者：伊予市社会福祉協議会			昨年度の課題に対する具体的な改善策			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1年度予定	9月末の実績	1年度実績
直接事業費	13,307	50,302	21,900	0	25,410	21,788	唐川利用延人数 (開館日数)	人 (日)	3669 (254)	3500 (240)	2066 (123)	3652 (224)
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	10,000	47,000	△ 3,700	0	24,300	19,000						
その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源	3,307	3,302	25,600	0	1,110	2,788						
職員の人工 (にんく) 数	0.02	0.10				0.10						
1人工当たりの人件費単価	7,982	7,992				7,992						
※ 直接事業費+人件費	13,467	51,101				22,587						
主な実施主体	委託		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		指定管理料 (唐川)							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	5年間の合計		
					50,000	0	0	0	0	50,000		
成果指標	指標	唐川ふれあいプラザの1日平均利用者数			⇒	区分年度	前 年度	1 年度	- 年度	目標 2 年度		
	指標設定の考え方	唐川ふれあいプラザの利用促進の成果を指標とした。				目標	15	15	0	0		
	指標で表せない効果	高齢者の健康の増進と教養の向上による介護予防効果				実績	14.4	16.3				

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		高齢者福祉施設再編方針に基づき、現状に即して施設の再編を進める。											
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	高齢者福祉施設再編方針に基づき、現状に即した施設に再編を行った。				
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に必要である。	3								
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の関与が適切である。	3								
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3								
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3								
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多量である。	3								
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	2	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	事業の苦勞した点・課題		地元運営協議会を編成し、新年度から「三世代交流施設」として運営が始まるが、利用促進及び採算性等、総合的に活性化を図る必要がある。				
		コスト効率	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3									
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	3									
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	1					合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	D	事業の方向性	<input type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input checked="" type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 利用状況に変化も見られないことから、高齢者福祉施設再編方針に沿って、地元との協議を重ね、方向転換を図ることとした。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政事務に必要である。	1								
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市の関与が適切である。	1								
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	2	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	C		所屬長の課題認識	「介護予防三世代交流拠点施設 唐川ふれあい館」として方向転換を図った本施設が、目的に沿った施設として効果的・効率的に運用されることを期待する。				
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	2									
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多量である。	2									
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	C					所屬長の課題認識	「介護予防三世代交流拠点施設 唐川ふれあい館」として方向転換を図った本施設が、目的に沿った施設として効果的・効率的に運用されることを期待する。		
	コスト効率	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	2										
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	2										

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申	外部評価	<p>答申の内容</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>
------------	------	---

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	